

令和5年度 東京都立中央ろう学校 学校概要

1 学校概要

【沿革】	平成16年11月に策定された「東京都特別支援教育推進計画」により、中学部・高等部の6年間を見通した教育課程を編成し、我が国で唯一の大学進学等を目指す中高一貫型のろう学校として平成18年4月1日に開校した。今年度創立18年目となる。
【生徒数】	中学部 1年18名、2年16名、3年18名 計 52名 高等部 1年23名、2年20名、3年19名 計 62名 全校生徒 114名
【教職員数】	校長、副校長 主幹教諭3名、指導教諭1名、主任教諭11名、教諭26名、非常勤教諭1名 主任養護教諭1名、養護教諭1名 経営企画室長、主事3名、栄養士1名

2 生徒の聴力の状況

聴力別実態表

※ 人工内耳は内数。単位は人。

	59dB 以下	60～ 69dB	70～ 79dB	80～ 89dB	90～ 99dB	100～ 109dB	110～ 119dB	120dB 以上	計	うち 人工内耳
人数	9	5	13	16	31	23	6	11	114	25

3 校舎の特徴

- 電子黒板による視覚情報提供施設
- 校内全域 無線LANの設置
- コンピュータ室、多目的ホール等、充実したICT環境
- 充実した個別学習コーナー(個別指導室 8室設置)
- デジタル集団補聴システム及びループ式補聴システム完備
- 全教室に音声認識ソフトウェア及びモニターによる文字情報保障を整備
- 整備された図書館や進路指導室を中心に据えた校舎配置

4 学力向上に向けた取組

1年	2年	3年	4年	5年	6年	大学等への進学	
習熟度別グループ学習				コース別グループ学習			
【学びの時間】 午前8時25分から8時40分まで実施。自学・自習の姿勢の育成							
【夏期講習】 第1期 7月後半(午前中) 補習を中心に、弱点を補強 第2期 8月後半(午前中) 実践的内容で実力を向上							
【検定の充実】 漢字検定、英語検定、数学検定、情報処理各種技能検定							
【ICT教育の推進】 一人一台タブレット端末、学習支援ソフトウェア、校内無線LAN等の活用							
【サポートスタディ】毎週水曜日、早稲田大学手話 さあくる学生の学習支援による自習の取組み			【授業の充実】7時間目授業(週1回) 【土曜講座】4年・5年:定期考査対策・入試問題等の発展的な問題演習等				
※研究授業の全員実施				【コース】理系、文系、総合系			

※組織的なOJT体制

※予備校の教員プログラムに参加

進路先一覧(過去5年間)

学校名		令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度
【国立】	群馬大学			1		
	筑波大学		1			
	筑波技術大学	1	6	3	1	6
	東京学芸大学		1			
	東京都立大学	1				
	長野大学				1	
【私立】	亜細亜大学	1	1		1	
	嘉悦大学				2	2
	神奈川大学					1
	金沢星稜大学				1	
	北里大学	1				
	恵泉女学園大学					3
	国学院大学			1		
	駒澤大学		1	1		
	相模女子大学			1		
	十文字学園大学	1				
	昭和女子大学	1	1		2	
	女子美術大学				1	
	専修大学					1
	仙台大学	1				
	大東文化大学	1				
	多摩美術大学			1		
	津田塾大学		1			
	帝京科学大学					1
	東海大学	1	1	1		1
	東京家政学院大学			1		
	東京経済大学	1				
	東京女子体育大学			2	1	
	東京都市大学			1		
	東京未来大学					1
	東北福祉大学					1
	東洋大学	3	4		1	2
	武蔵野大学				1	
	文教大学			1		
	明治学院大学	3		1		
	目白大学	1		1		
	立教大学	1				
	立正大学					1
ルーテル学院大学	1	1			1	
【短大】	女子美術大学短期大学部		1		1	1
	山野美容芸術短期大学				1	1
【専攻科】	葛飾ろう学校	1	3	1		
	筑波大学附属 聴覚特別支援学校				1	
【専門学校】	東京モード学園				1	
	東京電子専門学校	1				